



開校150周年

菅刈だより

学校ホームページアドレス <http://www.meguro.ed.jp/mesgkreh>

令和7年10月31日

第7号

目黒区立菅刈小学校

校長 鈴木 稔

異年齢交流がもたらすもの

校長 鈴木 稔

朝晩の気温もめっきり低くなり、突然秋が深まったような印象を受ける今日この頃です。近隣の学校ではインフルエンザが猛威を振るい、学級閉鎖や学年閉鎖が相次いでいますので、本校でも児童の健康状況には十分注意しながら教育活動を進めてまいります。ご家庭でもご注意ください。

さて、毎月お知らせしているように、本校は本年度開校150周年を迎え、様々な関連行事を行ってきました。先日10月25日は、子どもたちによる記念集会と記念学芸会を実施いたしました。本年度実施予定だった通常の学芸会は、校内の事情により来年度に順延し、代わりに6年生だけの記念学芸会としました。24日は児童鑑賞日、25日は保護者・地域の方々の鑑賞日として6年生の子どもたちが精一杯の舞台発表をしました。1～5年生の子どもたちからは大好評、多くの大人の方々からはお褒めの言葉をいただき、6年生の子どもたちも達成感を感じたようでした。

記念集会は、たてわり班(1～6年生までの混成集団)それぞれが開校150周年をお祝いするコンセプトでお店を出して楽しむ、子どもまつりの形式で行いました。店員としてお客さんを接待したり、呼び込みをしたりする番と、お客さんとして兄弟学年で様々なお店を回る番とで、どちらもみんな大変楽しそうに、生き生きと活動していました。

今回の記念集会は、6年生が学芸会に注力するために、5年生が中心となって活動しました。夏休み前から、たてわり班で定期的に集まり、どんなお店を出すか、どんな役割が必要かなどを話し合い、準備を進めてきました。5年生にとっては初めてのリーダー役であり、6年生に見守られてはいたものの、説明したり、話し合いをまとめたたりすることは、とても難しかったようです。ある子は、たてわり班活動が終わって教室に戻ると、「小さい子に話を聞いてもらうことがこんなに難しいと思わなかった…」と振り返っていました。苦勞が忍ばれます。

子どもの社会性を育てる上で、学校における異年齢交流は非常に大切です。ただ、その関わりが、教師が「やらせたい」「やってほしい」という教師主導の活動からでなく、子どもたち自身が主体的に「やりたい」と思う活動から生まれるものであることが望ましいです。その意味で、今回の記念集会は、自分たちのお店を出して楽しむ「遊び」であったことが、子どもたち同士のよい関わりをもたらしました。6年生が見守る中、5年生が必死に班をまとめ、低・中学年がそれに協力しながら、みんなが主体的に準備を進めたことは、多くの子どもたちにとってよき経験となったことでしょう。

学校における異年齢交流の良さは、それが1回限りの単発でなく、1年間の中で繰り返され、更に、お世話される側からお世話する側へ役割の推移を伴いつつ、長期にわたって継続する点にあります。年長者は、自分の役割を自覚して一生懸命に行動したことが「年少者のお手本になった。役に立った。」という思いをもち、年少者はそのことに感謝と憧れの気持ちをもつことが、それぞれの成長につながります。

私は今年度、教職員に「周年行事をただのお祭りでなく、子どもの成長の機会とする」と繰り返し話してきました。今回の記念集会が、子どもたちにとって、よき成長の場であれば嬉しいです。そして、今後も異年齢交流を大切にしながら、子どもたちの社会性を育てていきたいと思います。



11月行事予定【 】…学年

——緑の文字は開校150周年関連事業——

<11月の生活目標>

力を合わせて
仕事をしよう

<11月の健康目標>

正しい姿勢をしよう

日	曜	学 校 行 事 等
1	土	
2	日	
3	月	文化の日
4	火	
5	水	特別時程 4 時間 安全指導 就学時健康診断
6	木	避難訓練
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	全校朝会 人権尊重の日 歩行者シミュレーター【1】 i-check【1,2】 ドン・キホーテアクアリウム授業【2】
11	火	たてわり班活動⑤ i-check【3,4】
12	水	特別時程 4 時間
13	木	児童集会 開校150周年記念特別講演会 こどもスマイルムーブメント(ピアニスト・ハラミちゃん)【全】
14	金	特別時程 i-check【5,6】一中出前授業【4】 記念式典会場設営【5】
15	土	
16	日	
17	月	全校朝会 社会科見学【5】
18	火	能と狂言教室【6】
19	水	特別時程 小中連携の会(駒場小)
20	木	委員会発表集会(代表)
21	金	デフリンピック見学【4】
22	土	
23	日	勤労感謝の日
24	月	振替休業
25	火	小中連携挨拶運動(28日まで)
26	水	150周年記念式典リハーサル【4~6】
27	木	
28	金	特別時程
29	土	150周年記念式典・記念イベント【4~6年】 ※【1~3年】10:50登校
30	日	

子どもの様子（2年）

学年が上がってから約半年、早くも後期に入りました。普段の学校生活や学習の様子、周年行事などを通して、子どもたちの成長を大きく感じます。

10月7日に、「井の頭自然文化園」まで遠足に行きました。歩き方や電車の乗り方、公園での見学の仕方など、とても立派でした。子どもたちからは、「楽しかった」「また行きたい」と多くの声上がり、充実した遠足となりました。

生活科では、「大橋図書館」や「住区センター」を見学したり、「菅刈公園」について話を聞いたりして、公共の施設について学習しました。『だれが、だれのために、どんなくふうをしている』を視点に、見つけた物や人についてまとめ、クラス毎に発表しました。図書館で目が不自由な人のために朗読を録音する部屋や点字の本があること、公園では安全のために木を切っていることや遊具が少ない理由など、身近な公共の施設での工夫について理解を深めることができました。

現在は、2月の生活・総合発表会へ向け、「動くおもちゃ作り」の学習に取り組んでいます。

目黒区教育委員会児童表彰について

目黒区教育委員会では、学問・スポーツ・文化・芸術の分野で日常的に努力し、優秀な成績を収めた児童、生徒及び団体（東京都～全国レベル）を称え、表彰を行っています。

今年度は、制度変更を予定しているため、11月中旬に教育委員会から、H&Sでご案内があるとのことです。

開校150周年コーナー ～150周年記念集会～ 図画工作科 山田 秀子

たてわり班活動で開校150周年の菅刈小学校のお祝いするお祭りを開催しました。

5年生が中心になりお店の準備を進めてきました。当日はお店番をしたり、お店を回ったり、学年の枠を超えた人間関係を築きながら、楽しく活動することができました。

